

港区バリアフリー基本構想 特定事業計画の概要

1 重点整備地区について

港区バリアフリー基本構想では、7つの駅（浜松町駅・赤坂駅・六本木駅・白金高輪駅・田町駅・新橋駅・品川駅）周辺を重点整備地区に指定し、生活関連施設及び生活関連経路を位置づけており、その施設や経路の管理者が特定事業計画を策定しています。

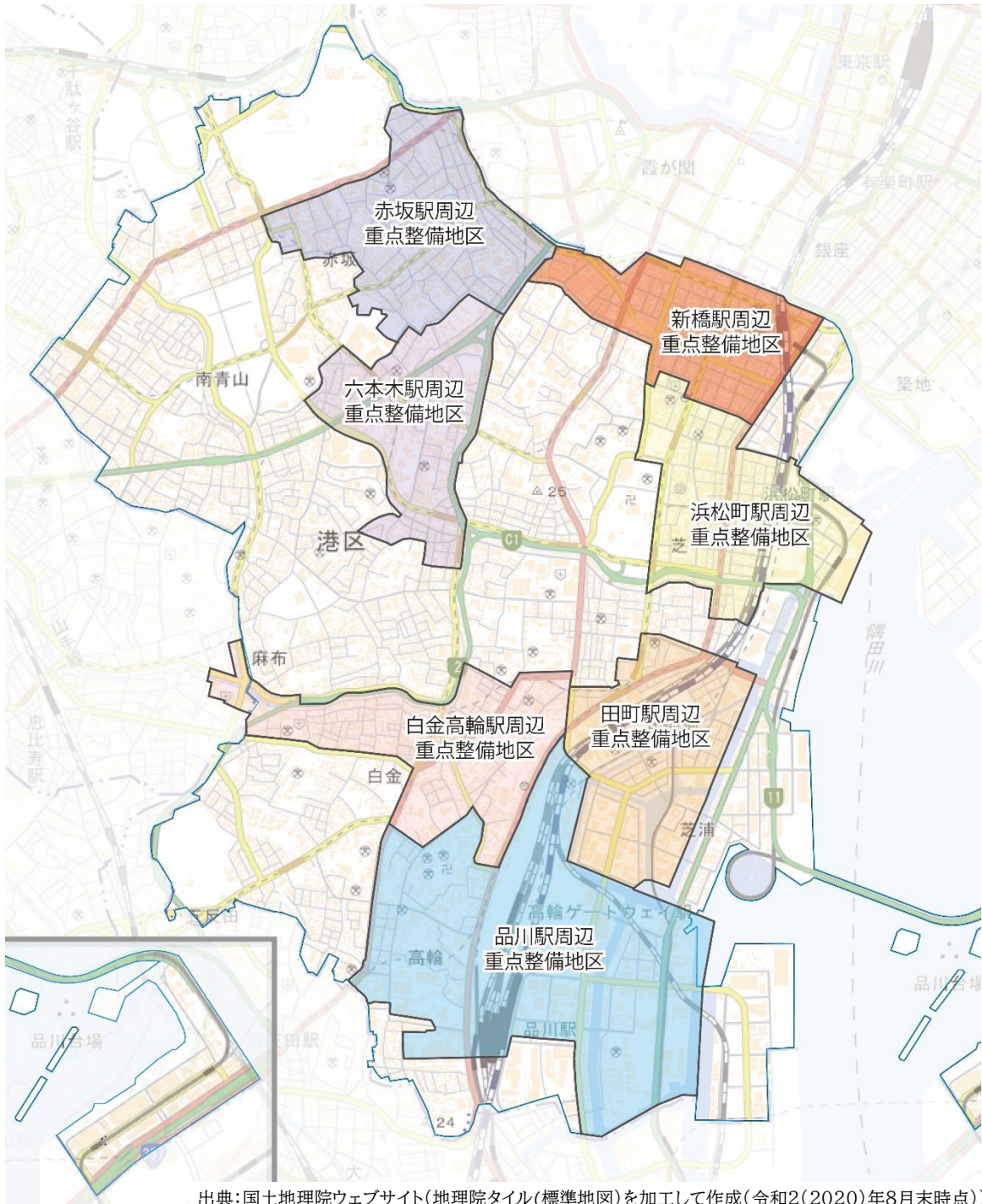


図 重点整備地区の範囲

2 特定事業計画について

港区バリアフリー基本構想では各重点整備地区及び区全域を対象に、以下の7つの特定事業を定め、各施設等において具体的に実施すべき整備内容、整備時期の目安を掲げています。

- | | | |
|----------------|------------|-----------|
| ①公共交通特定事業 | ②道路特定事業 | ③建築物特定事業 |
| ④都市公園特定事業 | ⑤路外駐車場特定事業 | ⑥交通安全特定事業 |
| ⑦心のバリアフリー特定事業※ | | |

※港区バリアフリー基本構想では令和2（2020）年5月のバリアフリー法の改正に伴い追加された「教育啓発特定事業」を、「心のバリアフリー」のキーワードを継続して表記する観点から「心のバリアフリー特定事業」に置き換えて表記します。

特定事業計画は、上記の特定事業を基に、各事業者や施設管理者が、各施設の特性や事業スケジュールに沿った適切な事業内容と計画期間を定め、策定する実行計画です。

整備内容と完成時期が明確な事業は短期事業・中期事業とし、整備内容は具体的であるが完成時期が令和9年度以降となる長期の事業や時間的な制約等から期間内完了が困難な事業、検討事項が多く整備時期が未定の事業については、長期事業として継続して検討します。

短期事業期間及び中期事業期間の終了時には各事業者が定める特定事業計画について、そのときの新たな課題や問題点を反映した見直しを依頼し、段階的かつ継続的な発展をめざします。

【事業の実施予定期間】

- ・短期：令和5（2023）年度までに完了
- ・中期：令和8（2026）年度までに完了
- ・長期：課題を多く含み完成時期が未定または長期となる事業、大規模な施設の改築を伴う長期の事業、沿道の開発等の機会を捉えて整備する事業

【事業内容の分類】

主な事業内容	実施予定期間		
	短期 R3-R5	中期 R6-R8	長期 R9-R12 以降
整備内容と完成時期が明確な事業	■		
整備内容は具体的だが、完成時期が未定または長期以降となる事業		■	
事業の具体化に向けての検討や関連機関との協議が必要となるが、積極的に協議・調整を行いバリアフリー化の検討を進める事業	事業化の検討		
おおむね整備済みであるが、維持管理時においてもバリアフリーに関して常に配慮するとともに、補修や改修、施設の更新等の機会を捉え更にバリアフリー化を進める事業（主にハード的な事業）	維持更新		
現在でも対策を行っているが、今後は更なる対策の強化やその検討を行う事業（主にソフト的な事業）	継続して実施		

【特定事業計画の進捗管理】

下図のとおり、港区バリアフリー基本構想の計画期間は令和12年度までですが、特定事業計画は、短期事業期間の満了時（令和5年度）、中期事業期間の満了時（令和8年度）に事業の見直しを行うものとしています。また、長期事業期間にわたる事業は建物の大規模改修に併せて整備する必要がある等、整備に時間がかかる事業が多くあるため、特定事業計画の見直しの際に長期事業の事業期間・内容も適宜見直しを図り、着実なバリアフリー化の進捗を図るものとします。

令和5年度には、短期事業期間満了に伴う特定事業計画の見直しを実施し、本構想の策定から令和5年度末までの事業実施状況や課題・問題点を反映した計画に更新しました。

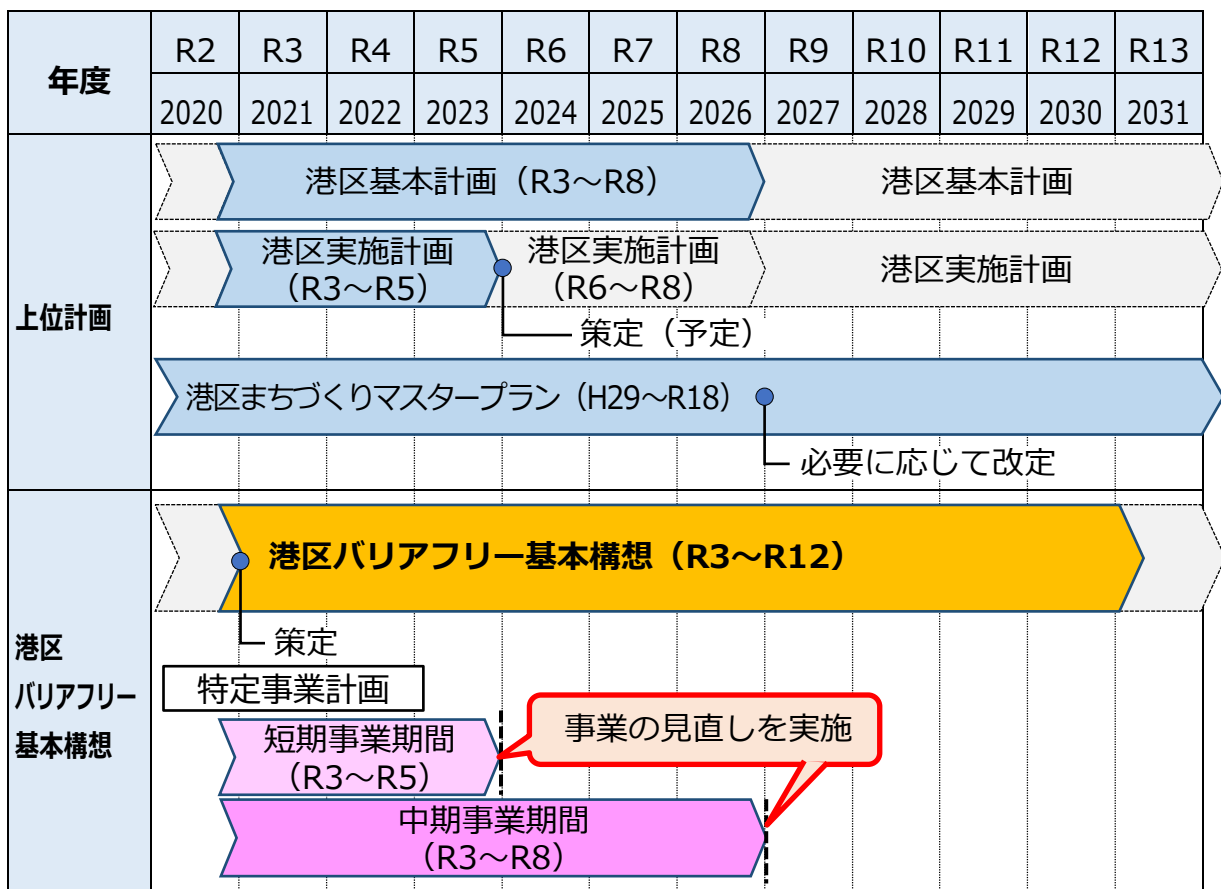


図 港区バリアフリー基本構想の計画期間

3 各特定事業計画の概要（令和5年度末時点）

（1）公共交通特定事業（鉄道）

【事業者】

事業者名	事業数	対象施設数
東日本旅客鉄道株式会社	77 事業	5 施設
東京都交通局（都営地下鉄）	187 事業	14 施設
東京地下鉄株式会社（東京メトロ）	118 事業	11 施設
東海旅客鉄道株式会社	11 事業	1 施設
京浜急行電鉄株式会社	18 事業	1 施設
東京モノレール株式会社	13 事業	1 施設
株式会社ゆりかもめ	23 事業	2 施設
合計	447 事業	35 施設

【事業の取組】

項目	事業数	主な事業内容（特定事業から引用）
移動経路	46 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームから地上間のバリアフリー経路の整備 ○ホームから地上間の複数のバリアフリー経路の整備検討 ○鉄道路線乗換経路のバリアフリー経路の整備（他社乗換含む）
ホーム	56 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームドアの設置 ○ホームドア開閉時のチャイム鳴動 ○乗降や移動を妨げない位置に配慮し、ベンチを設置
トイレ	59 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○トイレの機能の分散化検討 ○トイレの案内表示の設置 ○大人用ベッドの設置検討 ○トイレの段差解消
券売機、案内設備	80 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○触知案内図等、よりわかりやすい案内サインの維持更新 ○訪日外国人向け自動券売機の設置 ○券売機やカウンターの車椅子用蹴込みの設置
車両	64 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○車両更新（車両新造・車両全面改良時）に合わせた車いすスペースの確保、案内表示装置の更新 ○車両連結部に転落防止設備の更新
心のバリアフリー	142 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス介助士等の資格の取得の推進 ○駅職員を対象とした接遇等の研修・教育の実施 ○広告・ホームページを利用したバリアフリーに関する情報の周知・提供 ○優先席周辺等にヘルプマークのポスターの掲示
合計	447 事業	

(2) 公共交通特定事業（バス）

【事業者】

事業者名	事業数	対象範囲
東京都交通局（都営バス）	8 事業	区内全域
株式会社フジエクスプレス（ちいばす）	15 事業	区内全域
株式会社 kmモビリティサービス（台場シャトルバス）	11 事業	区内全域
合計	34 事業	区内全域

【事業の取組】

項目	事業数	主な事業内容（特定事業から引用）
停留所	5 事業	○上屋・ベンチ等のバス停環境の整備
車両	7 事業	○継続して車内環境改善を含めて車両改善を検討 ○車いすスペースの確保及び固定方法の検討 ○A E Dの設置
案内・情報	6 事業	○Wi-Fi インターネット通信サービスの提供（無料） ○バス接近表示装置の整備
心のバリアフリー	16 事業	○乗務員を対象としたベビーカー利用者への接遇等の研修・教育の実施 ○車内にポスター、ステッカーを掲示し、ヘルプマークの普及・啓発 ○聴覚障害者用の筆記用具や筆談具を常備して対応
合計	34 事業	

(3) 道路特定事業

【事業者】

事業者名	事業数	対象経路数
国土交通省東京国道事務所	26 事業	8 経路
東京都第一建設事務所	93 事業	26 経路
東京都第二建設事務所	6 事業	2 経路
港区	288 事業	82 経路
合計	413 事業	118 経路

【事業の取組】

項目	事業数	主な事業内容（特定事業から引用）
道路の整備維持	226 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○歩道の舗装の維持管理 ○電線類地中化の整備の推進 ○電線類地中化や街路整備事業等の道路事業にあわせた歩道幅員の拡幅等の歩道整備 ○周辺開発計画等とあわせた整備によるアクセス性等の向上による親水性の向上 ○坂道や歩道に手すりやベンチを設置 ○自転車走行空間の整備推進 ○歩車分離のない通学路のため、路側線内のカラー舗装 ○障害者からの要望や生活関連施設との連続性の確保のための視覚障害者誘導用ブロックの整備 ○視覚障害者誘導用ブロックの整備・改良（マンホール上対策、輝度対策、その他支障物対策を含む） ○歩行者横断部や歩道切り下げ部の段差、勾配の平坦化及び緩和 ○白杖や車いす使用者の移動の障害とならない側溝のフタ（グレーチング）の設置 ○スロープやエレベーターが整備された誰もが利用しやすい横断歩道橋の改良検討 ○横断歩道橋の不要箇所の撤去検討 ○地下道のバリアフリー化の検討
道路の管理	155 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○道路の不法占用に対する適正化指導 ○自転車等の放置禁止区域等における放置自転車の撤去 ○高齢者や障害者の安全な歩行、ベビーカー等の通行にも配慮する観点で道路の定期的な点検
案内・標識	4 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○多言語化にも対応した案内標識の更新及び改善
心のバリアフリー	28 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○視覚障害者誘導用ブロックに啓発シールの敷設
合計	413 事業	

(4) 建築物特定事業

【事業者】

事業者名	事業数	対象施設数
港区	611 事業	77 施設

【事業の取組】

項目	事業数	主な事業内容（特定事業から引用）
建物全体・外構部	102 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模改修、移転等にあわせた施設のバリアフリー化の実施 ○新設の施設では、沿道利用者が休憩できるベンチ等の休憩施設の設置 ○移動等円滑化の維持のため、定期的な点検と施設の補修
敷地内通路	47 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○視覚障害者誘導用ブロック等を整備、段差の解消による、身体障害者の道路から受付・案内設備までの経路確保 ○屋外主要通路の傾斜路の勾配の改善
地上出入口	36 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○有効幅員の確保 ○音声誘導装置の設置 ○視覚障害者用ブロック上に設置されているマットや設置物の撤去
廊下	55 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○トイレやエレベーターの周辺に点字付きの手すりを設置 ○廊下の有効幅員の確保 ○手すりや有効幅員等の基準を阻害している設置物の撤去
傾斜路	17 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○傾斜路の端部に視覚障害者誘導用ブロックを設置
階段	43 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○手すりの設置されていない階段に点字付きの手すりを設置 ○階段の手すりに各階を表す点字表示、上端・下端・踊場に点状ブロックを設置 ○識別のしやすい段鼻の整備
居室	52 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○開放時有効幅員 85cm を下回っている戸の有効幅員の確保 ○取っ手等の扉の仕様の変更による可能な範囲のバリアフリーの整備 ○更衣室・シャワー室に手すりを設置
駐車場	1 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○車いす対応の駐車スペースを確保
エレベーター	26 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模改修にあわせて、音声案内等のバリアフリーに対応したエレベーターの整備
案内表示	5 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○エレベーター・トイレの扉の周辺に、JISZ8210 に準拠したピクトグラムを表示
トイレ	78 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○オストメイト用流しやベビーベッドの設置及び機能の改善 ○大人用ベッドの設置検討 ○ベビーベッド等の設置等とあわせてトイレの機能分散の検討 ○トイレの案内表示の設置
心のバリアフリー	149 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○心のバリアフリー研修や職員教育等を通じて、利用者への適切な支援環境を形成 ○障害者週間に合わせ、バリアフリーに関する資料等の展示やイベントの開催
合計	611 事業	

(5) 都市公園特定事業

【事業者】

事業者名	事業数	対象施設数
東京都東部公園緑地事務所	6 事業	2 施設
港区	207 事業	43 施設
合計	213 事業	45 施設

【事業の取組】

項目	事業数	主な事業内容（特定事業から引用）
公園全体	46 事業	○文化財の保全に配慮しつつ、誰でも利用しやすい施設のバリアフリー化についてハード、ソフト両面から検討 ○移動等円滑化の維持のため、定期的な点検と施設の補修
出入口	10 事業	○出入口の段差解消 ○出入口から案内板やトイレまでの視覚障害者誘導用ブロック設置
園路	23 事業	○階段、スロープに点字付きの手すりの設置
トイレ	19 事業	○和式から洋式便器への取替え等バリアフリーに対応したトイレの整備の推進
その他の設備	17 事業	○車いすや子どもが利用しやすい水飲みへの改修 ○バリアフリー（ユニバーサルデザイン）に配慮したベンチへの交換や上屋等による日陰の整備された休憩施設や砂場の充実 ○車輪等の落下を防ぐ細めのグレーチングの整備
管理	46 事業	○不法な占用物件の排除を関係者と連携 ○「みんなとパトロール」と連携し、巡回対策を強化
心のバリアフリー	52 事業	○サービスセンターでの筆談対応等の実施 ○リーフレット等を利用したバリアフリー情報の周知 ○案内表示の多言語化を含めたわかりやすいルールやマナー等の啓発
合計	213 事業	

(6) 路外駐車場特定事業

【事業者】

事業者名	事業数	対象施設数
港区	9 事業	2 施設

【事業の取組】

項目	事業数	主な事業内容（特定事業から引用）
建物全体・外構部	2 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模改修、移転等にあわせた施設のバリアフリー化の実施 ○新設の施設では、沿道利用者が休憩できるベンチ等の休憩施設の設置 ○移動等円滑化の維持のため、定期的な点検と施設の補修
エレベーター	2 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模改修にあわせて、音声案内等のバリアフリーに対応したエレベーターの整備
トイレ	1 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○オストメイト用流しやベビーベッドの設置及び機能の改善 ○大人用ベッドの設置検討 ○ベビーベッド等の設置等とあわせてトイレの機能分散の検討 ○トイレの案内表示の設置
心のバリアフリー	4 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○心のバリアフリー研修や職員教育等を通じて、利用者への適切な支援環境を形成 ○障害者週間に合わせ、バリアフリーに関する資料等の展示の開催
合計	9 事業	

(7) 交通安全特定事業

【事業者】

事業者名	事業数	対象範囲
東京都公安委員会	53 事業	生活関連経路に位置付けている 全路線（公道）

【事業の取組】

項目	事業数	主な事業内容（特定事業から引用）
信号機に関する事業	7 事業	○信号機の改良（音響機能の整備）
道路標識及び道路標示の設置に関する事業	25 事業	○横断歩道の整備 ○道路標識の適切な補修 ○道路標示の適切な補修 ○エスコートゾーンの整備
違法駐車行為の防止のための事業	21 事業	○横断歩道及びバス停留所付近での違法駐車指導取締り実施 ○歩道及び視覚障害者誘導用ブロック上の自動二輪車等の違法駐車指導取締りの実施 ○違法駐車行為防止のための広報活動及び啓発活動の実施
合計	53 事業	

(8) 心のバリアフリー特定事業

【事業者】

事業者名	事業数	対象範囲
港区	19 事業	区内全域

【事業の取組】

項目	事業の進捗状況	主な事業内容（特定事業から引用）
心のバリアフリーの意識啓発の推進	4 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○広報みなとやポスター、ハンドブック等を活用した心のバリアフリーに関する情報発信 ○ヘルプカードを区民に配布し、活用に向けて普及・啓発 ○ヘルプカードへの対応のための職員、区民や事業者への周知、協力等の事業を展開
担い手の育成	2 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○職員向けのバリアフリー研修を実施（手話講習会等） ○社会福祉協議会と連携し、ボランティア養成講座、ふれあい講習会等の区民や事業者に対する研修・講習会を実施
誰もが利用しやすいサポートの実施	10 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○バリアフリーマップの充実と普及 ○視覚障害者のための音声コード（Uni-Voice）や点字表記を活用するなど、障害特性に配慮し、誰もが見ることのできる区政情報の発信 ○タブレットを用いる等、多言語翻訳のほか、手話通訳等の機能を用いてコミュニケーションの円滑化を実施 ○音絵師認識文字表示ディスプレイの導入 ○視覚障害者向け代理確認サービス
総合的な取組	2 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○事業者と協力した心のバリアフリーの普及 ○ユニバーサルデザイン教育やワークショップ・シンポジウムの実施
新しい生活様式に対応した取組の推進	1 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○「新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に基づく対策の実施
合計	19 事業	